

理科の授業で人のからだを教える時、毎回その仕組みの精密さと神秘性を感じます。消化にしても消化酵素自身はタンパク質でできていて生き物ではないのですが、私たちが食べた食物に触れると細かく細かく分解をしていく。じゃあ、その酵素はどこで、どうやって作るん。赤血球は酸素の多いところでは酸素と結びつき、酸素の少ないところでは酸素を切り離す。それは理解できるのですが、個々の赤血球がどうやって切り離すタイミングを計っているのか、自分のからだのことながら、不思議なことばかりであります。

人間は進化して他の動物より優れた臓器を持っているのですが、その中でも脳の発達が際立っています。人間が人間らしく生きることができるのは、脳の前頭前野が関係しています。そこでは思いやりや考える力、感情を抑えること、集中力や他とのコミュニケーション力を司ります。当然、赤ちゃんの時には前頭前野は発達していなくて、年を重ねるとともに発達していくのですが、ゲームやスマホを長時間し続けていると前頭前野が成長していかないそうです。そうすると感情抑制ができないため、すぐにキレル、ということになります。相手にどう思われようが、自分のやりたいという感情を抑制できないから、やりたいことを押し通す。いま、前頭前野が未熟なままの大人も多い気がします。兵庫県知事や伊東市長。あのインタビューを見ていると、「わがままな子どもやな」と思ってしまいます。

さて、その前頭前野を発達させるには、読書がよいそうです。生徒たちには耳の痛いことでありましょうが、スマホの使用を一日一時間以内にすることです。また、

家族で話し合ってルールを決めることをおすすめします。可能な限りスマホを持つ年齢を遅らせる、とか。私事となりますが、孫とはアナログな遊びをしています。釣りや将棋、トランプ、麻雀、卓球。おのずとスマホに触る時間が削減されます。



連絡事項

9月15日(月)、23日(火)の祝日は休塾です

ペットボトルキャップ、エコキャップ回収のお礼

いつもエコキャップの回収運動にご協力くださりありがとうございます。今回のエコキャップは4343個です。これまでの回収個数は47042個で、54.7人分のワクチン数となります。これらは「NPO法人 世界の子どもにワクチンを日本委員会 (JCV)」へ寄付されます。引き続きご協力をお願いいたします。